

2016.7.1.NO.30

## 社会福祉法人千鳥福祉会

〒690-0814 松江市東持田町1415  
TEL0852-24-8820 FAX0852-24-8825  
URL <http://www.tidori.org/>  
E-mail chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp



### 千鳥福祉会総会 講演会

松江土建株式会社  
社長付 矢田部長講師

後援会総会終了後、松江土建株式会社 社長付部長 矢田様により、「電力小売全面自由化の概要および新たな料金メニュー・サービスについて」の演題でご講演を頂き、電力自由化の仕組みやサービス内容等の基礎知識を学び、皆様の今後の進み方を考えるきっかけを与えて頂きました。

#### 新入会員ご紹介

「ごあいさつ」 千鳥福祉会後援会  
西村 寿子  
松江土建株式会社



この度ご縁がありまして、千鳥福祉会後援会に入会させていただくことになりました。松江土建(株)の西村寿子と申します。4月より建築部に配属になりまして営業担当として今後は千鳥福祉会の皆様にお目にかかることがあると思いますが、女性として「和やかで、明るく元気に!」をモットーに皆様に可愛がって頂けるよう頑張ります。

今年の「千鳥福祉会サマーフェスタ」は初参加になりますが、社内でサマーフェスタのお話を聞いているからなのか、私がお祭り大好きだからなのか既に大変楽しみにしているところです。不慣れなところがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。



#### お礼

千鳥福祉会 理事長 山本 昌子

いつの間にか山々は力強い緑色になり、暑さも厳しくなってまいりました。

会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。そして、いつも千鳥福祉会を応援して下さりありがとうございます。皆様から頂く大きなお力を糧に開催してまいりました祭りも今年は15年の節目を迎えます。

「地域の皆様に海の日と一緒にこの祭りを思い出してもらう」「利用者様には1年に1回は賑わいの中でハンディキャップを忘れるインクルーシブな時を提供する」「そのためには少なくとも10年はかかる」と覚悟を決めて始めた祭りです。後援会様、ボランティアの皆様の志と、多くの方を巻き込んで下さるお力への敬意と感謝の気持ちを忘れる事はありません。

今年は更に嬉しいお知らせがあります。持田公民館野津館長様にアドバイザーとしてご意見を頂戴します。一層確かな仕組みを作り、盛り上げてまいりたいと思います。

どうか、今後ともよろしくお願ひいたします。



### 2016 第15回千鳥福祉会 サマーフェスタ

2016.7.17(日) 〈会場〉 持田寮・L.C.C.ういんぐ  
午後4時～午後8時30分 [前庭・体育館] 松江市東持田町1415



前売り 露店・縁日  
共通チケット  
**1,000円**  
(50円券×22枚綴り)  
チケットは50円券の22枚綴りとなります。  
ご利用店により50円ごとに  
チケットを  
カットしてご使用ください。

●お問い合わせ 千鳥福祉会 2016サマーフェスタ実行委員会  
TEL (0852) 24-8820

主催/千鳥福祉会・千鳥福祉会利用者自治会  
共催/平成ニュータウン子供会・千鳥福祉会家族会・千鳥福祉会後援会  
後援/持田地区自治会連合会・持田地区社会福祉協議会

### Support News

### つながった15年の実り...

会員の皆様には、お元気でお過ごしのことお慶び申し上げます。

さわやかな5月は、青葉を渡る風も清々しく、牡丹やツツジが色鮮やかに咲き揃い、6月は紫陽花が色鮮やかな季節となり、梅雨の明ける7月は猛暑が予想されていますが、「サマーフェスタ2016～つながろう～」が開催されます。

例年のように、障がいの有無に関係なく、関係者や地域の老若男女が持田の地で一堂に会し、あの楽しいお祭りが今年もやって参ります。このお祭りは、既に地域に根ざしており、皆様が楽しみにしていらっしゃいますし、心待ちにしておられる感じています。こうした思いを胸に、毎年、内容も少しずつ改善して、フェスタを開催しています。

今年のメインイベントは、「安来のおじ+おがっち」による歌とトークが企画されていますし、ほかのアトラクションやビンゴゲームなど、数多くのパフォーマンスが計画されています。そして、例年どおり数多くのボランティアスタッフの皆様と共に、お互いが協働することによって絆を深め、共に楽しみ、喜びを分かち合うことが出来るものと考えております。

後援会では、このフェスタが実り多きものとなるよう、計画段階から後援して参りますと共に、当日の企画・運営にも参画して参りますので、会員各位の格別なご理解とご協力、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

千鳥福祉会後援会  
会長 川上 裕治  
(松江土建株式会社 代表取締役社長)

# 新和設備工業株式会社

常務取締役 新田喜一



弊社は千鳥福祉会様をはじめ多くのお客様、協力業者、社員とその家族等大きな「支える力」によって成り立つておる企業です。今回「支える力」をあらためて考へる機会を頂けましたので弊社が関わる、あるいは微力ながら取り組む事例を紹介させて頂きます。



毎年6月にチャリティーイベントに参加します。今年は熊本地震義援金チャリティーに参加しました。全て手作りのレモン入りうどんは完売致しました。



地球温暖化、低炭素社会作り、省エネルギー等、環境問題は多種多様です。毎年冷房の時期に備えてゴーヤのグリーンカーテンを作ります。健康な地球の「支える力」があつてこそ成り立つのが我々人類です。また百单位で収穫されるゴーヤの実は各家庭に持ち帰られ、家計の「支える力」(?)になっているかも知れません。



熊本地震の被災地へ水道管復旧に支援ボランティアとして弊社社員も現地入りしました。ライフラインを生業とします我々にとって支援に向かうのは当然の事であり使命であります。被災された方々に対し少しでも「支える力」となったのであればこれ以上幸せな事はありません。



新規事業として御津の「さば塩辛」「鯖魚醤」をお届けしています。島根の企業として地元の食材を地元の手で作り、拡げていきたいと考えます。レシピは松江市内の居酒屋、飲食店、専門学校の生徒の皆さんに協力して頂き考案されました。また島根大学と共同でこれらの食品を研究題材とし、地域未来創造人材の育成を目的とした産学一体プロジェクトを開始しました。以上の事は最終的に地元雇用の拡大に「支える力」として繋がればと思っています。

## 支える力

私たち株式会社吉谷は、消防機材設備の販売サービスを通じて、地域の安全確保に貢献及び環境改善機材の販売サービスを通じて地域の生活環境改善に貢献します!



吉谷



## 株式会社 吉谷

代表取締役 伊藤康晃

「リーン…」リーダーのベルの合図で「皆さん、おはようございます!」全員の息が揃う瞬間。活力朝礼の始まりです。

弊社では長年活力朝礼を通して一日のスタートを切っています。大きな声で元気な挨拶は勿論ですが、唱和を通じて経営理念の浸透にも力を入れています。

朝礼後は、「清掃」に重点を置いた環境整備の時間です。社員一同、黙々と実施しています。朝礼や清掃は「心磨き」の場だと思っています。

「当たり前のことを当たり前にできる」一見簡単そうに思えますが、「継続」させる事は簡単ではありません。習慣化できた時から「心磨き」が始まります。

会社は一人では動きません。全ての人達の支えによって仕事が回っています。表舞台に立つ人、それを支える黒子の人達。それぞれが自分の仕事に責任を持って業務に当たっています。「心磨き」からお互いに支え合う気持ちが生まれ、企業の繁栄と共に地域の安全確保及び生活環境改善にも貢献できると思っています。



### 「環境整備」

毎朝の仕事始めは「環境整備」を実施しています。役職に関係なく社員一同協力し合い社屋周辺の清掃を実施しています。また、松江市主催の清掃活動等のボランティア活動に積極に参加しています。清掃をすることで心が洗われ、清々しい気持ちで仕事に組み、地域に愛される会社であり続ける努力をしています。



### 「仲間」

私たちは信頼・絆を大切にし、プロとして「ここが一番」と誇れるサービスをお届けできるよう日々、知識と教養を積み、社員同士で助け合い、支え合い頑張っています!



社内の通路には、全社員の笑顔と共に、活気溢れるキャッチフレーズが添えられています。それぞれのキャッチフレーズを掛け合いで一丸となり、支え合い、皆様に喜んで頂けるサービスを提供できるよう日々努力しています。